

5月末からのILO総会では、「職場における男女に対する暴力とハラスメント」が議題として取り上げられます。連合はITUC（国際労働組合総連合）と連携し、あらゆる暴力とハラスメントの根絶に向けて、ILO条約採択をめざしています。はたしてハラスメントの実態とは？



ILO条約採択で

職場のハラスメントと暴力を根絶しよう！



(監修：連合 総合男女・雇用平等局)

課題

職場のパワハラなど
ハラスメント全般を

規制する法律がない！

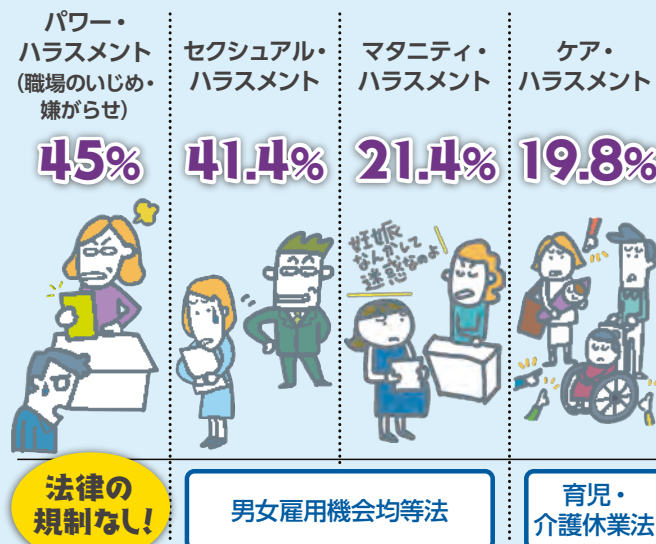


セクハラ、マタハラ、
ケアハラ（育児・介護休業等）は
防止措置のみで

禁止規定ではない！

連合調査によると

職場で受けた・見聞きしたハラスメント



働く人の半数以上が
職場にハラスメントが
あると感じている！

56.2%

ハラスメントが
原因で仕事をやめる
人が2割も…

ハラスメントを
受けたときの变化



[出典] 連合 ハラスメントと暴力に関する実態調査（2017年）

ILO総会で条約が採択されると…

労働者の強い味方に！

& 国内法を変える原動力に！

そのため

連合は

暴力とハラスメントを根絶し、
すべての人が安心して働ける
社会の実現をめざしています！

- 条約採択にむけて、取り組みます
- 国内の実態把握・課題周知に取り組みます
- 政策と運動の両面でハラスメント根絶に取り組みます

世界 (ITUC) では

「ストップ！ 仕事における
ジェンダーに基づいた暴力」
キャンペーンを展開しています！

- ILO 条約・勧告の採択に必要な支持を集めます
- 労働組合の取り組みを強化します



課題

約4分の1の国が

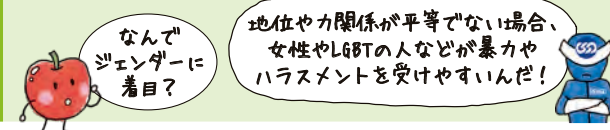
規制を行っていない！

職場の暴力やハラスメント全般に関する
規制を行っているか？（80カ国中）



長年「ジェンダーに基づく暴力」に
関するILO条約を求めてきたが、

まだ成立していない！



全世界の16歳以上の女性の**35%**
(8億1800万人) が家庭やコミュニティ、
職場で性暴力や身体的暴力を受けている
(WHO調べ)



ハラスメントや暴力はこんなこと に影響が…。

身体的・精神的に
深刻なダメージが…。

欠勤につながる、
昇進が遅れる、失業につながる

経済的・社会的ポジションの
制限につながる



連合も取り組んでいます！



2018年3.8国際女性デー集会の様子

このページは連合HPでも配信中！ 機関紙等にご活用ください。